



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）	
4月上旬 ～下旬	<p><b>①地域学習プロジェクト</b> 【沖縄修学旅行に向けて】（3年生55名） ・自然、文化、歴史など、沖縄の特徴を図書館の本やインターネットを活用して調べた。 【広島研修に向けて】（2年生59名） ・広島の文化や特徴、特産品などについて、を図書館の本やインターネットを活用して調べた。 【閑谷研修に向けて】（1年生35名） ・日本遺産である閑谷学校について、資料を読んで学んだ。</p> <p><b>②平和学習プロジェクト</b> 【沖縄修学旅行に向けて】（3年生55名） ・沖縄戦について、図書館の本やインターネットを活用して調べた。 【広島研修に向けて】（2年生59名） ・第二次世界大戦や原子爆弾について、図書館の本やインターネットを活用して調べた。</p>
4月下旬	<p><b>①地域学習プロジェクト</b> 【沖縄修学旅行 4月27日～29日】（3年生55名） ・他地域の伝統文化に触れ、体験することを通して自分たちが住む地域の文化と比較した。 【広島研修 4月28日】（2年生59名） ・班別自主研修を通して広島市の文化を知り、自分たちの住む町と比較した。 【閑谷研修 4月26日～27日】（1年生35名） ・閑谷学校での講堂学習を通して、岡山の文化遺産について学んだ。</p> <p><b>②平和学習プロジェクト（2年生59名）</b> 【沖縄修学旅行 4月27日～29日】（3年生55名） ・平和の礎や資料館を訪れ、沖縄戦の悲惨さについて考えた。 ・平和祈念集会を行い、平和への誓いを立てた。 【広島研修 4月28日】（2年生59名） ・被爆都市を訪れることで、今なお残る戦禍を目の当たりにし、フィールドワークを通して平和について考えた。 ・平和祈念集会を行い、平和への誓いを立てた。</p>



6月23日

### ①地域学習プロジェクト

【地域の方による特別授業】(2年生59名)

・2年生の国語の授業で短歌を学んだ。発展学習として、上南短歌クラブの齋藤詳一さんを講師に招き、短歌のおもしろさについて講義をしていただいた。また、短歌作りのコツを学び、生徒は自作の短歌を、齋藤さんに添削してもらった。

6月27日

・自作の短歌を毛筆で和紙に清書し、廊下に展示した。



6月上旬～  
9月中旬

### ①地域学習プロジェクト

【夢絵画～未来の上南学区を描こう～】(1年生35名)

・「未来の地域がこうなっていたらいいな」という思いを絵に描いた。

【上南の今昔】(1年生35名)

上南中学校の昔の写真を公民館で借り、現在と比較した。

【沖縄修学旅行のまとめ】(3年生55名)

・事前学習で調べたことや実際の体験を通して学んだことなどを中心に、新聞を作成した。

【広島研修のまとめ】(2年生59名)

・班別自主研修を通して新たに知ったことや考えたことについて、新聞を作成した。



### ②平和学習プロジェクト

【沖縄修学旅行のまとめ】(3年生55名)

・平和集会や資料館、ガマを訪れたときに見たり聞いたりしたこと、考えたことなどを模造紙にまとめた。

【広島研修のまとめ】(2年生59名)

広島研修で学んだり感じたりしたことについて、展示の部とステージの部に分かれて活動した。平和を訴えるためにどんなことができるかを生徒同士で話し合い、それぞれの部で活動を行った。



#### 展示の部

◎「ミニチュア原爆ドーム」

・被爆前・後の産業奨励館を、ケント紙を使って組み立てた。よりリアルに表現するためにどうすべきか話し合いを行った。

◎「3分の1 リトル・ボーイ」

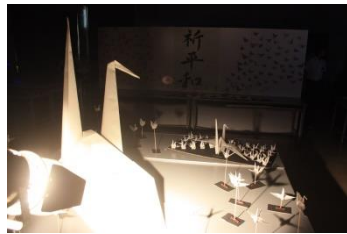
文献や写真を参考に、忠実に再現できるよう細部までこだわった。

◎「黒い雨」

平和記念資料館にあった黒い雨をどう表現するか考えて作成にあたった。

◎「折り鶴」

平和学習の中で、鶴を折ることの意味も学習した。巨大な鶴や折り紙アートを作成し、平和の尊さを伝えられるように工夫を凝らし



た。

◎「広島の高中生とのスカイプ」

広島女学院の生徒に協力してもらい、本校生徒とスカイプで会話した。

平和に関することを中心に、様々な話題

で普段できない貴重な経験をすることができた。

**ステージの部**

「FOR PEACE～平和のために僕らにできること～」という題で劇をする。オリジナルの脚本を生徒たちで考えた。広島研修に訪れた中学生が、過去と未来にタイムスリップしたことで平和の尊さに気づき、過去をきちんと知って平和な未来を築くことを誓う、という内容である。平和学習をし、広島研修をしたからこそできる劇である。背景や道具など、全て手作りした。

③**人権学習プロジェクト**（1年生35名）

【高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験】

・高齢者や障がい者など体験することで、理解を深め、体験レポートを模造紙まとめた。

【学区のバリアフリー】

・校内外のバリアフリーについて調べ、模造紙にまとめた。



の立場を疑似体験した。



**上南祭**

・学校祭において、ESDとして取り組んだ内容を発表した。学校全体・地域・保護者に活動の様子を報告するとともに、考えや課題について述べる機会になった。

9月21日

**展示の部**

①**地域学習プロジェクト**

【夢絵画～未来の上南学区を描こう～】（1年生35名）

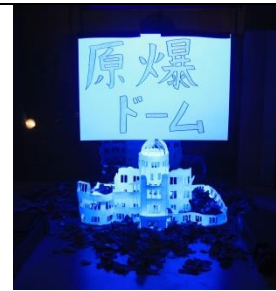
【上南の今昔】（1年生35名）

【沖縄修学旅行のまとめ】（3年生55名）

◎作成した沖縄新聞

◎沖縄戦をまとめた模造紙

◎沖縄で作ったシーサーや珊瑚を使った風鈴など







## ②平和学習プロジェクト

【沖縄修学旅行のまとめ】(3年生55名)

【広島研修のまとめ】(2年生59名)

◎「ミニチュア原爆ドーム」

◎「3分の1 リトル・ボーイ」

◎「黒い雨」

◎「折り鶴」

◎「広島の高校生とのスカイプ」(映像の上映)

◎広島平和新聞



## ③人権学習プロジェクト (1年生35名)

【高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験】

【学区のバリアフリー】

### ステージの部

#### ①地域学習プロジェクト

【上南の今昔】(1年生35名)

・パワーポイントを使ってプレゼンを行った。

#### ②平和学習プロジェクト

【沖縄修学旅行のまとめ】(3年生55名)

・グループごとにテーマを決めて調べた沖縄戦について、パワーポイントを使ってプレゼンを行った。

【広島研修のまとめ】(2年生59名)

・劇「FOR PEACE～平和のために僕らにできること～」



### ③人権学習プロジェクト（1年生35名）

【高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験】

【学区のバリアフリー】

・調べたり考えたりしたことをまとめ、パワーポイントを使ってプレゼンを行った。

10月

事後学習

・本年度の取り組みをふり返し、来年度以降の取り組みについて検討した。  
・持続可能な地域や社会を築くために、自分たちにできることを考え、提言した。

12月8日  
～1月10日

上南公民館ロビー展

・上南祭で展示したものを上南公民館に展示していただいた。公民館と連携することで、上南祭に来られなかった地域の方にも、生徒の取り組みを紹介する機会となった。地域の方からも「上南中の今昔写真がとても懐かしい」「平和学習に真剣に取り組んでいる姿が目につかんだ」といった声が聞かれた。

2月～

### ②平和学習プロジェクト

【広島平和学習】（1年生35名）

・第二次世界大戦について、図書館の本やインターネットを活用して調べた。  
・平和への願いを込めて鶴を折った。

【長崎平和学習】（2年生59名）

・長崎に落とされた原爆やその被害について図書館の本やインターネットを活用して調べた。  
・平和への願いを込めて鶴を折った。



## 2. 取組の成果

人権学習・平和学習に力を入れたことにより、生徒の人権感覚が徐々に成長してきたように感じる。身近に戦争の悲劇を実感できなくなっている現代だからこそ、平和学習をしっかりと行うことが大切であると思う。2年生で広島研修、3年生で沖縄修学旅行（来年度は九州）に行くため、どの学年でも訪問地に関連した平和学習をしっかりと行っている。こうした教育活動を通して、自他を大切にすることを育てていきたいと考えている。

また、今年度は上南短歌クラブの方に短歌の授業をしていただいた。地域の

方から学べるということで、生徒も積極的に短歌の作成に取り組んだ。また、生徒作品を添削していただいた時に、「どの作品も思いが伝わるいいものでした。中学生というと、多感なお年頃で難しいというイメージですが、みなさんとても素直ですね。」と仰っていただいた。交流を持ったことで、地域の方の中学生に対する印象も変化したのではないかと思います。

昨年度から生徒の作品や活動の様子を上南公民館に展示している。上南祭に来られなかった方にも取り組みを知ってもらうのが目的である。これからも引き続き行っていきたい。

### 3. 今後の課題（次年度への引継やより充実した内容にするために）

昨年度からしてみたいと思っていた、他校との交流に取り組むができた。ESDコーディネーターの片岡さんの協力で、本校2年生と広島女学院高等学校の生徒がスカイプでの対話が実現した。これによって、広島の生徒がどのくらい平和学習をしているかが分かり、生徒にとっては大変貴重な体験となった。課題としては、取り組む内容が多岐に渡ったため、少ない教員数での分担が大変だったことだ。スカイプの事前準備も不十分だったと思う。取り組みの内容を精選し、より深い学びにしていくことが今後の課題である。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）